

2019年4月16日

三菱商事テクノス、GE アディティブと業務提携し

アディティブ・マニファクチャリング事業を始動

～金属3Dプリンターで、ものづくり革命～

三菱商事テクノス株式会社(本社：東京都港区、代表取締役：依田 智樹)は米ゼネラル・エレクトリック・カンパニー (GE) 社のアディティブ製造部門、GE アディティブと業務提携し、2019年4月1日よりアディティブ・マニファクチャリング・ソリューション (以下 AMS) 事業を始動しました。GE アディティブ傘下のコンセプトレーザー社の総代理店権を取得し、金属3Dプリンターの販売とアフターサービスを提供致します。また、ショールームとラボを兼ねた東京カスタマーエクスペリエンスセンター (以下東京 CEC) を2019年10月(予定)、神奈川県大和市に開設し、装置の販売・アフターサービスだけでなく、開発支援型の設計造形サービスやアディティブ製造関連技術の開発及び商品の提供まで、ワンストップサービス体制を整備します。

<事業開始背景>

世界では急速にアディティブ・マニファクチャリング (付加製造、以下 AM) 市場が成長しています。AM でのものづくりは、試作・検証から量産体制での活用フェーズへと移行し始めています。日本でもすでに300台程度の金属3Dプリンター*1が稼働中で、当社では2020年までにこの数は500台近くになると予想しており、さらなる市場拡大が見込まれます。このようなAM関連への需要の高まりから、三菱商事テクノスはAM事業における豊富な経験と知見を有するGE アディティブと事業提携しAMS事業を始動することになりました。*1 パウダーベッドタイプに限る

<アディティブ・マニファクチャリング (AM) とは>

アディティブ・マニファクチャリング (付加製造、以下 AM) とは、従来製法では実現が難しかった自由形状や機能性のある部品を生み出し、製造の現場に革新的な変化をもたらす製造方法です。CADデータをベースに、素材を幾何学的形状に重ね上げ「付加」してモノを作り出す製造方法であり、通常の製造において素材を切削し、「除去」加工する工程とは真逆の発想です。AMによって、商品化までの時間短縮、コスト削減、競争力の向上、CO2排出削減等が実現します。

<アディティブ・マニファクチャリング・ソリューション事業内容>

1. 金属3Dプリンターの販売及びアフターサービス
2. 開発支援型設計造形サービス (金型・部品)
3. AM 関連商品開発及び販売



←コンセプトレーザー社製金属3D
プリンターで製作した自動車部品

コンセプトレーザー社製
金属3Dプリンター、M2 →



<GE アディティブについて>

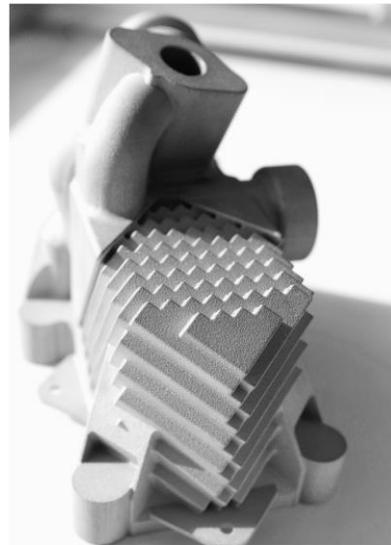
GE のアディティブ製造（積層造形、金属 3D プリンティング）事業部、[GE アディティブ](#)は、ビジネスに革命的な変化をもたらす先駆的なプロセスであるアディティブ製造技術において世界を牽引しています。最先端の金属 3D プリンターシステム、質の高い造形材料、およびアディティブ製造における長年の知識と経験に基づくコンサルティング・サービスを総合的に提供し、顧客企業が画期的な新製品を開発・製造するための支援をします。アディティブ製品は、企業の様々な設計や製造上の課題を解決し、ビジネスメリットをもたらし、ひいては世界をより良い方向に変えていきます。GE アディティブには、金属 3D プリンターメーカーのコンセプトレーザ社およびアーカム社、材料プロバイダの AP&C 社が含まれます。*GE の商標は 1 カ国もしくは複数の国で登録されている可能性があります。

<東京 CEC>

2019 年 10 月（予定）、神奈川県大和市中央林間に東京 CEC を開設致します。東京 CEC はショールーム機能に加え、コンセプトレーザ社の金属 3D プリンター 3 台およびポストプロセス装置、測定機器、シミュレーションソフトなどを導入し、開発支援型の設計・造形受託サービスを行うラボ機能も果たします。AM を使用して作られている製造部品の比率は現在世界で 1 パーセント未満と言われており、AM は未だ初期段階にあります。日本でもそのサービスはまだ発展途上にあり、アプリケーション・ノウハウの人材育成も急務です。弊社は AM 市場の拡大を図るため、東京 CEC を開設し斯かる問題への「AM トータルソリューション」を提供できる体制を目指します。

<会社概要>

商 号：三菱商事テクノス株式会社
代 表 者：代表取締役 依田 智樹
所 在 地：東京都港区芝浦 3 丁目 1 番 2 1 号
田町ステーションタワー S 13 階
創 業：1971 年 7 月 12 日
事業内容：工場内各種設備機械の販売
資 本 金：6 億円
U R L：<http://www.mmts.co.jp/>



↑コンセプトレーザ社製金属 3D
プリンターで製作した航空機部品

本件に関するお問い合わせ先

事業所名：三菱商事テクノス株式会社
アディティブ・マニュファクチャリング・ソリューション部
担当者名：小柳（おやなぎ）
T E L：03-3453-7423
E m a i l：hirofumi.oyanagi@mmts.co.jp

GE アディティブでも同時プレスリリースしております。→ [GE プレスルーム](#)